第9回アフリカ開発会議 横浜への誘致に関する要望

令和5年4月 第9回アフリカ開発会議横浜誘致推進協議会 アフリカ開発会議(TICAD)は、日本政府が主導し、国連、国連開発計画、アフリカ連合委員会及び世界銀行と共同で開催する、アフリカの開発をテーマとした国際会議で、平成5(1993)年からこれまでに8回開催され、次回第9回は令和7(2025)年に日本で開催される予定です。

横浜は平成20 (2008) 年の第4回、平成25 (2013) 年の第5回、令和元 (2019) 年の第7回アフリカ開発会議の開催地となりました。第7回アフリカ開発会議は、42名の国家元首・首脳級を含むアフリカ53か国、52か国の開発パートナー諸国、108の国際機関及び地域機関の代表並びに民間セクターやNGO等市民社会の代表等、10,000名以上が参加し、我が国が主催する最大規模の国際会議となりました。

神奈川・横浜は、充実した会議宿泊施設等の強みを活かし、 また、関係団体、関係機関との連携のもと、過去3回のアフリカ開発会議の安全かつ円滑な開催実現に大きく貢献しました。 また、これらの会議を契機に、市民や関係団体が一体となった 取組により、アフリカとの交流・協力をより一層深めています。

国際会議のホストシティとしての能力、また、アフリカと緊密な関係をもつ神奈川・横浜は、次回アフリカ開発会議の開催地として最もふさわしいと考えます。横浜の地に再びアフリカ開発会議を迎えることは、アフリカと日本の絆をより強固に発展していく上で大きな意義があります。

第9回アフリカ開発会議の横浜開催にあたっては、神奈川・ 横浜の自治体、関係団体、関係機関が緊密に連携して、心温ま るホスピタリティで、会議の成功に貢献してまいります。

令和7 (2025) 年に我が国で開催される第9回アフリカ開発会議が、アフリカとの絆、高い会議開催能力とおもてなしの精神を持つ、神奈川・横浜において開催されますよう、格別の御配慮をお願い申し上げます。

アフリカとの交流・協力



マラウイにおける水道分野での技術協力



アンゴラ大使による清掃工場視察



チュニジア大使によるビジネスセミナーでの講演



日アフリカビジネスウーマン交流プログラム



ボツワナオリンピアンとの交流



ボツワナ大使による小学校訪問



日本アフリカ友好横浜市会議員連盟主催によるサッカー 観戦交流(右から、セネガル、コートジボワール、ボツ ワナ各大使、チュニジア大使夫妻、佐藤議連会長)



第9回アフリカ開発会議横浜誘致推進協議会 設立総会(令和5年4月24日)

第9回アフリカ開発会議横浜誘致推進協議会

横浜市

神奈川県

神奈川県議会

横浜市会

日本アフリカ友好横浜市会議員連盟

横浜商工会議所

一般社団法人神奈川県経営者協会

一般社団法人神奈川経済同友会

公益社団法人神奈川県観光協会

神奈川県市長会

一般社団法人神奈川県商工会議所連合会 一般社団法人横浜市工業会連合会

一般社団法人神奈川県タクシー協会

神奈川県町村会

一般社団法人神奈川県トラック協会

一般社団法人神奈川県バス協会

独立行政法人日本貿易振興機構

横浜貿易情報センター

一般社団法人日本ホテル協会神静山梨支部

公益財団法人

横浜観光コンベンション・ビューロー

一般社団法人横浜銀行協会

横浜港運協会

一般社団法人横浜港振興協会

株式会社横浜国際平和会議場

横浜市教育委員会

公益財団法人横浜市国際交流協会

一般社団法人横浜市商店街総連合会

一般社団法人横浜青年会議所

公益社団法人横浜貿易協会

一般社団法人横浜みなとみらい21

江田憲司

顧問

衆議院議員

阿部知子 青柳陽一郎 あかま二郎 浅川義治 甘利明

金村龍那 小泉進次郎 後藤祐一 坂井学 篠原豪 菅義偉

田中和徳 中谷一馬 中西健治 中山展宏 鈴木敦 鈴木馨祐

古川直季 牧島かれん 三谷英弘 山際大志郎 太栄志 古屋範子

山本ともひろ 義家弘介 山崎誠 笠浩史 早稲田ゆき

参議院議員

浅尾慶一郎 佐々木さやか 島村大 牧山ひろえ 松沢成文 三浦信祐

水野素子 三原じゅん子



2025年 「第9回 アフリカ開発会議」も、ぜひ横浜で

横浜市国際局